

(第16号)

野ばらニュース

365日宿泊型 デイサービス野ばら

発行責任者 松本 幸雄

〒310-0851 水戸市千波町 2872-35

TEL 029-306-7742 FAX 029-306-7743



いつも大変お世話になり、本当にありがとうございます。今年の花見は寒さの為に桜と梅が同時に見られる花見となりましたが、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。野ばらでは、今月も春の行事として外出・散歩を積極的に取り入れて利用者の皆様に喜んでいただいています。また、今月からの新しい試みとして日経新聞で取り上げられた「スローピング」をスタートしました。利用者の皆様の足がどんどん丈夫になっていただきたいと思います。

スローピングで足が動いた！



階段を上り下りすると、足の筋肉訓練に大きな効果があることは、以前から知られています。最近介護施設でそれを応用した「スローピング」が注目されています。その理由は、毎日散歩の時間がなかなか確保されないという悩みはどことの介護現場でもあると思います。それを一気に解決する方法として、踏み台を使った「スローピング」は平らな所を歩く5倍の効果があるとされています。一段の踏み台でも利用者の状態にそって、毎日音楽に合わせて楽しむと、足の改善が期待されます。これからは、楽しみです。

365日24時間対応宿泊型デイサービス 野ばらのご案内

- ① 一泊430円の宿泊サービスで、経済的負担の少ない料金設定です。
- ② 毎日の豊富なレクリエーションで、利用者の身体と頭脳を活性化しています。
- ③ 毎日の無料整体の実施で、利用者の満足と身体機能を向上させています。
- ④ ベテランの夜勤専門介護士が、安心できる宿泊サービスを提供しています。

ワンポイント介護レッスン：コミュニケーション（1）

最近、他の職種から介護の仕事に就く方が増えてきました。その時に、覚えて欲しい介護の基本的なコミュニケーションを紹介させていただきます。復習にもどうぞ。



コミュニケーション

1. 観察

- 表情、しぐさ、断片的言葉
- 優しく見守り、細やかな観察
- 行動の理解が深まる



例：食堂でポケットに手を入れ、お金がないと騒ぐ。
→ ここは「つけ」ですよ

© 隣マネジメントセンター



コミュニケーション

2. 支持的な対応

- 支持的、肯定的な対応で安心感
 - もしかして～してはどうですか
 - 同じ立場に立って話す
- ① スポンに腕を通そうとするとき
→ もしかしたら足にはいたらいいかもしれません
- ② 私はよく忘れるの
→ 私もそうですよ



© 隣マネジメントセンター



コミュニケーション

3. 高齢者の話に合わせて

- 相手の話を否定しない
- うそではなく、芝居を演じる
- 時間がたつと忘れる場合が多い

① 家に帰りたーいよ。
→ 今家に電話してみますね。
あと**2**時間したら戻るそうです。

② 食事直後に食事を要求。
→ 今作りますから、少し待ってください。



© 隣マネジメントセンター